

令和８年度 小金原地区意見交換会のテーマについて

（団体名） 小金原８丁目町会

（件名） 防犯灯の維持管理について

（具体内容）

先日、当町会で防犯灯を共架しているポールが倒壊し、垂れ下がった電線に走行中の自動車が接触する事故があり、防犯灯の撤去費用や被害自動車への修理費用の支払いが見込まれています。

ポールの腐食を見落とした町会の落ち度もあるが、町会管理という名のもとに素人の管理では腐食の程度もわからないし、倒壊して初めて腐食していた事実がわかるという状態です。今後もこのような事態が発生することが予想されると思うと安心して町会管理を遂行することができません。

そこで松戸市が主体となり、ポールの腐食等による倒壊及び電灯部落下などの事故に対し、プロによる状態の管理、損害保険の適用、撤去費用の補助金について検討をお願いしたい。当町会だけでなく松戸市全町会がリスクを負って遂行していることを考えていただきたいです。

（回答）

- ・ 防犯灯につきましては電柱への共架を基本としておりますが、電柱がない場所に設置する場合は独立柱式（ポール）での対応をいただいております。独立柱については所有者が町会・自治会等でございますことから、毎年、傾きや劣化がないかなどの日常的な点検をお願いしています。
- ・ 防犯灯につきましては、本年１０月頃の次期ＬＥＤ防犯灯リース契約の締結に向け準備を進めているところでございますので、当事業における防犯灯交換の際には、既設独立柱の状態を調査し老朽化等の把握に努めて参ります。安全性を担保できない独立柱が発見された場合には、その所有する町会・自治会等に対し、必要な安全対策を講じていただくようお願いさせていただく予定です。
- ・ なお、独立柱の交換にかかる補助額を５２，８００円から５８，２００円に今年度増額させていただきましたので、ぜひご活用いただければと存じます。また、損害保険の適用や撤去費用等の補助金など町会・自治会等への支援の在り方については今後考えて参りたいと存じます。

（回答課）市民自治課